



だいの風

義務教育学校

日高市立武蔵台小中学校

令和8年7月21日 7月号②

今年度のキーワード「対話・創造・挑戦・交流・表現」

学校教育目標

- 自立 かんがえる子・じょうぶな子
- 創造 かんどうする子
- 共生 なかよくする子



「継続は力なり」～毎日の積み重ねが大切です!～

いよいよ子供たちが楽しみにしている35日間の夏休みが始まります。この1学期間、子供たちは楽しい毎日を送り、充実した学校生活だったように思えます。2学期は行事も多く、忙しい学期になりますが、自分の力を精一杯発揮して、成長していったほしいと思っています。



さて、江戸時代の儒学者である新井白石のエピソードに「一粒の米」があります。これは、新井白石が子供の頃に父親から言われた言葉です。『米びつから一粒の米をとってもお米が減ったかどうかは分からない。けれども、1年、2年、そして3年と毎日一粒ずつとっていくと減ったことが分かる。反対に、米びつに一粒の米を加えても増えたかどうかは分からない。けれども、1年、2年、そして3年と毎日一粒ずつ加えていくと増えたことが分かる。これは、勉強も習い事も同じだ。1日だけ勉強や習い事の練習をしても、すぐに賢くなったり、上手になったりすることはない。反対に、1日だけ怠けたからといって、翌日すぐに分からなくなったり、下手になったりするわけではない。しかし、毎日少しずつでも努力を続けると、1年後、2年後には分かるようになり、上手になったことも分かる。毎日少しだけ怠けていると、気が付いた時には、勉強も分からなくなり、下手になってしまっているものだ。』こういったお話です。このような内容をしっかり話す白石のお父さんももちろん素晴らしいのですが、お父さんの話を聞いて、実際に努力を続けた白石もやっぱり素晴らしいと思います。

私は怠け者で、弱い心がいつもあります。今日一日ぐらいと怠けたいことなどしょっちゅうあります。そんな時は、この話を思い出すようにして、一粒の米の分だけ頑張ろうと思うことにしています。「努力」「粘り強さ」「積み重ね」の大切さは、子供たちだけではなく、自分自身にも強く言い聞かせている言葉です。

最後になりますが、夏休みの間、子供が関わる川や海・山の事故、交通事故、熱中症により重篤な状態に陥ることなどが残念ながら毎年日本各地で発生しています。子供たちには安全で有意義な夏休みを過ごしてもらい、2学期始業式【8/26(水)】には、元気な姿の子供たちに会えることを心より願っています。

日高市硬筆展覧会<6月20日(土)高萩公民館にて>



なかよし	さん(銅賞)	さん(銅賞)	さん(銅賞)
1年	さん(銀賞)	さん(銅賞)	さん(銅賞)
2年	さん(銅賞)	さん(銅賞)	さん(銅賞)
3年	さん(金賞)	さん(銅賞)	さん(銅賞)
4年	さん(金賞)	さん(金賞)	さん(金賞)
5年	さん(銅賞)	さん(銀賞)	さん(銅賞)
6年	さん(銅賞)	さん(銀賞)	さん(銅賞)
やまなみ	さん(銅賞)		
7年	さん(銅賞)	さん(銀賞)	さん(金賞)
	さん(金賞)	さん(金賞)	さん(銅賞)
8年	さん(特選)	さん(銅賞)	さん(銅賞)
9年	さん(銅賞)	さん(金賞)	さん(銀賞)

1・2年生校外学習

6月26日(金)、1・2年生は、東松山にある「埼玉県こども動物自然公園」に校外学習に行きました。雨の中でしたが、たくさんの動物を観察したり、友達と仲良く行動したりして、楽しく過ごしていたようでした。

